

1 ゼロからの著作権



- ① 宮武 久佳/著
- ② 岩波書店
- ③ 940 円
- ④ 02 ミ 024

はじめて著作権に触れる人を対象に、語句の説明や身近な具体例を示しながら、著作権について案内してくれます。著作権は「作り手」を守る心強い武器となります。デジタル技術が社会を変えていく時代において、情報ルールを学ぶ一歩となる一冊です。

2 AIにはない「思考力」の身につけ方



- ① 今井 むつみ/著
- ② 筑摩書房
- ③ 1200 円
- ④ 14 イ 024

AIが誰でも身近に利用できる現在。本書では、わたしたち人間がどのように言葉を身につけ、「思考力」を働かせているのかということが分かりやすく紹介されています。考えることの大切さやAIとの向き合い方について学ぶことができる一冊です。

3 ロールモデルがない君へ



- ① キリーロバ・ナージャ/著
- ② KADOKAWA
- ③ 1700 円
- ④ 31 ナ 024

日本で暮らしている、多様なルーツを持った12人。同じような人がいないことで「茨の道」を歩んできた彼らが、子ども時代の様子や日本に来てからの生活、アイデンティティなどを語り、みなさんの「ロールモデル」として様々な道を示してくれます。

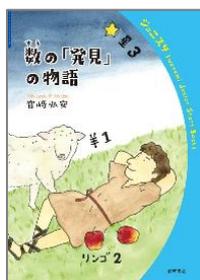
4 毎日つかえる子どもの権利 USE YOUR RIGHTS EVERYDAY



- ① 甲斐田 万智子/著
- ② アルパカ
- ③ 1700 円
- ④ 36 カ 025

子どもの権利条約の条文にそって、日常生活で困ったときや辛い思いをしたときに、どうすればよいのかを分かりやすく説明しています。大人だけでなく、子どもも今の社会をつくっていく権利があるのだと訴え、子どもたちに、ありのままの自分で生きる権利があるのだと伝えてくれる一冊です。

5 数の「発見」の物語



- ① 宮崎 弘安/著
- ② 岩波書店
- ③ 1450 円
- ④ 41 ミ 025

自然数や分数、負の数、無理数など、さまざまな数がどのように発見され、受け入れられてきたのかを物語形式で紹介しています。数学の定義や公式だけでなく、発見の経緯や数学者たちの試行錯誤も描かれており、数学を苦手になっている人でも数学の意義や楽しさを深く味わえる一冊です。

6 スポーツを支える仕事



- ① 元永 知宏/著
- ② 岩波書店
- ③ 940 円
- ④ 78 モ 024

スポーツ通訳やスポーツドクター、NPB公式記録員などのスポーツに関わる仕事に就く人々を紹介した一冊。さまざまな分野でスポーツ選手のために働く人たちの思いや苦勞を知ることができます。「将来どんな仕事に就きたいのか」と考え始める中学生におすすめです。

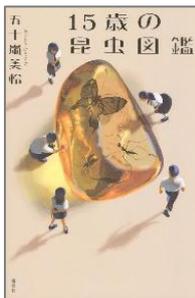
7 てまりのナゾほどこ帳



- ① 荒川 衣歩/著
- ② 講談社
- ③ 1800 円
- ④ 91 ア 025

鎖国が続く江戸時代の長崎を舞台に、異国にあこがれる好奇心旺盛な少女の冒険と成長の物語です。事件だけでなく、長崎ならではの異国情緒あふれる料理や行事等、当時の情景が浮かぶ日々の暮らしや人々の交流が描かれている、心ひかれる作品です。

8 15歳の昆虫図鑑



- ① 五十嵐 美怜/著
- ② 講談社
- ③ 1500 円
- ④ 91 イ 024

昆虫好きの転校生が、クラスメイトの個性を昆虫にたとえながら、青春期の不安や悩み、仲間との関わりを繊細でユーモラスに描いた作品です。「まわりに馴染めない」「本来の自分を出しにくい」と感じている中学生だけでなく、かつてその時代を生きた大人にも共感や温かさを届ける一冊です。

9 ぶたのしっぽ



- ① 海緒 裕/作
嶽 まいこ/絵
- ② 講談社
- ③ 1400 円
- ④ 91 ウ 025

豪太郎には編みぐるみを作る趣味がありますが、周りの人には言えずにいます。

ある日、職場体験で動物愛護センターに行った豪太郎は、学校にほとんど登校してこない篠田と出会います。

様々な出会いの中で、それぞれの人が抱える「痛み」について考えるお話です。

10 しずくと祈り

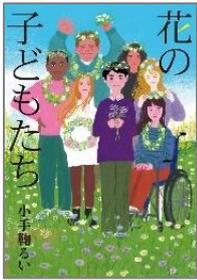


- ① 朽木 祥/作
- ② 小学館
- ③ 1400 円
- ④ 91 ク 025

1945年、広島に原子爆弾が落ちました。そのとき石段に座っていた人の影が焼き付いたといわれている「人影の石」は、今も広島平和記念資料館で展示されています。

当時の様子とその後の「人影の石」をめぐる人々の物語です。

11 花の子どもたち



- ① 小手鞠 るい/作
- ② フレーベル館
- ③ 1500 円
- ④ 91 コ 025

アメリカの中学校に入学した權。まだ英語にも自信がないのに、「銃規制」がテーマの討論会メンバーに選ばれてしまいます。多様なあふれる7人のメンバーとともに、どんな結論にたどり着くのか？

討論やリサーチの仕方など、權と一緒に学びながら読むことができる一冊です。

12 星の教室



- ① 高田 郁/著
- ② 角川春樹事務所刊
- ③ 1600 円
- ④ 91 タ 025

いじめが原因で中学校を卒業できなかったさやかは、夜間中学という存在を知り入学を決意します。様々な事情で義務教育を受けることができなかった大人たちと一緒に過ごすことで、前向きに頑張る姿勢を学ぶさやか。登場人物全員から、夢や希望を感じることができる心温まる物語です。

13 わたしは、跳ぶ！



- ① 濱野 京子/作
ふすい/画
- ② 新日本出版社
- ③ 1500 円
- ④ 91 ハ 025

中学校に入学後、信じられないような高さまで跳ぶ姿に目を奪われてトランポリン部に入部した主人公。それぞれ事情を抱えながら活動する仲間たちと、時にぶつかりながら、励まし合って力を合わせていく主人公の姿は、読み手に本気で頑張ってみようと思わせてくれます。

14 まるみかん大一番



- ① まはら 三桃/作
- ② 小学館
- ③ 1600 円
- ④ 91 マ 025

丸美市立みんなの図書館、通称「まるみかん」が突然閉館することに。利用者である主人公たちは、閉館を止めるために力を合わせて闘うことを決意します。周囲の大人も巻き込みながら大きな力と闘う姿は、読み手に勇気を与えます。気持ちを声に出して相手に伝えることの大切さが詰まった物語です。

15 やなやつ改造計画



- ① 吉野 万理子/著
- ② あすなろ書房
- ③ 1600 円
- ④ 91 ヨ 025

生徒会長選挙への立候補を決意した中学生の光也。友人たちの協力を得て、選挙を勝ち抜くための研究を始めます。主人公がさまざまな出来事や経験をとおして、自分や他者の姿と言動を見つめ、自分自身を変えていこうとする姿を描いた物語です。